

東日本大震災及び東電福島原発事故による
緊急避難住民への救援物資支援活動

第1報 23.4.12の活動報告

東電福島原発事故放射能漏れによる
「埼玉県加須市に避難の福島県双葉町への
救援物資お届け」レポート

救援物資届出 平成23年4月12日(火)

春日台3-29-6

責任者 松本 貞
協力 保坂裕二

東日本大震災及び東電福島原発事故による
緊急避難住民への救援物資支援V活動

報告日 23.4.16 松本貞

第1報 23.4.12の活動報告

東電福島原発放射能漏れによる埼玉県加須市に避難の福島県双葉町

1 双葉町	避難前 避難先	福島県双葉郡双葉町新山広町80 埼玉県加須市騎西598-1 電話 0480-73-6880 FAX 0480-73-6926 Eメール koho_e@town.futaba.fukushima.jp
2 人口	避難前の双葉町(約)	6,900 人
	① 内加須市へ当初避難者数	1,200 人
	4/12現在(約)	1,400 人 20.3%
	② リステル猪苗代(約)	280 人
	③ その他(親戚への避難等)	未確認
	④ 行方不明	主に海岸沿いに居住の行方不明者は原発高濃度放射能漏れにより捜索活動出来ず明らかにならず。
3 町長	井戸川克隆氏	
4 避難場所	1回目	23.3.12 福島県川俣町
	2回目	23.3.19. 埼玉県さいたまアリーナ
	3回目	23.3.30~31 埼玉県騎西市(廃校の)元県立騎西高校へ移動
5 校舎 (5階建)	トイレ 役場	元男子校なので婦女子には不便。 2階の旧職員室に役場事務室をセッティング中。 職員は役場職員居室を設け寝泊まり。
	避難住民	剣道場、美術室、その他に分散し、家族毎の仕切り無し。
6 救援物資	状況	体育館にかなりの在庫量あり、品種別に段ボール保管。
7 職員の話	物資 役場作り 震災孤児 寄贈	救援物資は現在十分に頂いている(4/12現在)。 役場システムを作り上げている最中。 孤児を預かる希望あったが孤児数人は全員親戚筋が引取った。 自転車100台、他にバイク10数台。
8 住民の話	衣	夏物が欲しい(婦人)、タオルケット、バスタオル、女性用下着類は必需品。 不足物資の明細(別紙写真)は体育館内に貼られている。
	食	水道は使用できるが、飲料水はペットボトルを使う。 コーヒー、お茶は各自準備して飲んでいる。 朝食と夕食は 弁当(概ね幕の内)。 昼は毎日パン、菓子パン、オレンジ(飽きぬよう各自カップラーメンも食す)。 調理不可…厨房が無いか使えないため使用不可。 野菜は校庭に来る直売店から各自買って、洗って生で食べる。 子供は授業あり、朝昼食は食堂で大人より早く摂り、 夕食は家族と一緒に摂るが、野菜不足の「栄養」に問題あり。 ※ 炊き出し等で野菜の入った熱い食べ物を摂ればと思う!
	住	これからは夏場に向けガラス窓の暑さ対策必要。 狭い場所に大勢一緒にいると風邪のまん延も怖く、 不健康を助長する、プライバシーが無い。 風呂場は遠くて不便だが無料券貰って車相乗り等で行く。
	教育	小中生は学校で授業を受けるが、高校生は受け入れる高校が無く、7名が浪人中。
9 その他		町長は来客が絶えず挨拶は次回となった。 住民は欲しい物を聞かれても遠慮がちで本意を聞けない。 原発の住民は長い期間郷里に帰れない覚悟を持ちつつあると感じた。 夏前にもう一度、町の救援物資を選び加須市に届けたいと思う。
10 特記		天皇、皇后陛下が、4/8午後、当町を見舞われている。 皇后様に話しかけられたY夫人の話…皇后様は泣いておられたと聞く。

101 加須市の双葉町受入歓迎



102 避難地、埼玉県立騎西高校の正門



103 左
校舎入り口



104 右
双葉町の
小学生と父兄

105 体育館に救援物資納入、町担当の愛沢さんと私



107 体育館内の物資状況

106 下 物資受入簿に記載

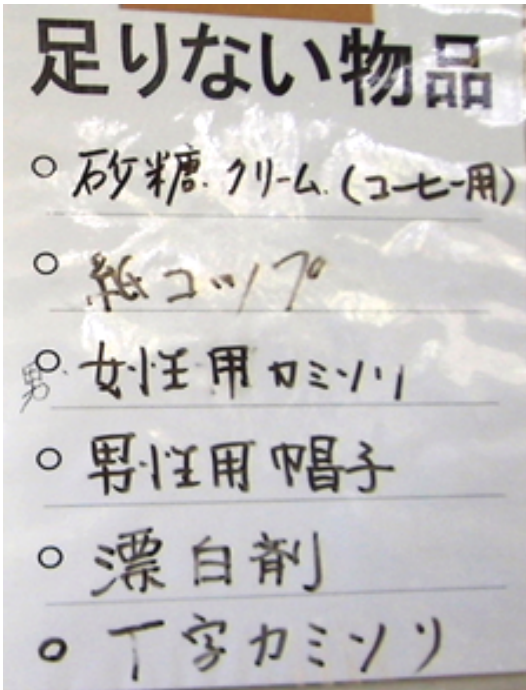
物資受入簿		
住所	電話番号	品名・数量
加須市花崎1-16-1	0480-66-3527	297000

物資受入簿			
氏名	住所	電話番号	品名・数量
清水信子	蓮中町2-16-3	048(702)0092	2000000
山内信子	北本市東内6-61	048-551-8444	帽子 12000
新井光男	久喜市江面311-78	0480-23-6673	大(用)衣類 50000他
松本 貞	埼玉県受入郡受入町春日町	046-285-5690	1000000 水 下着靴

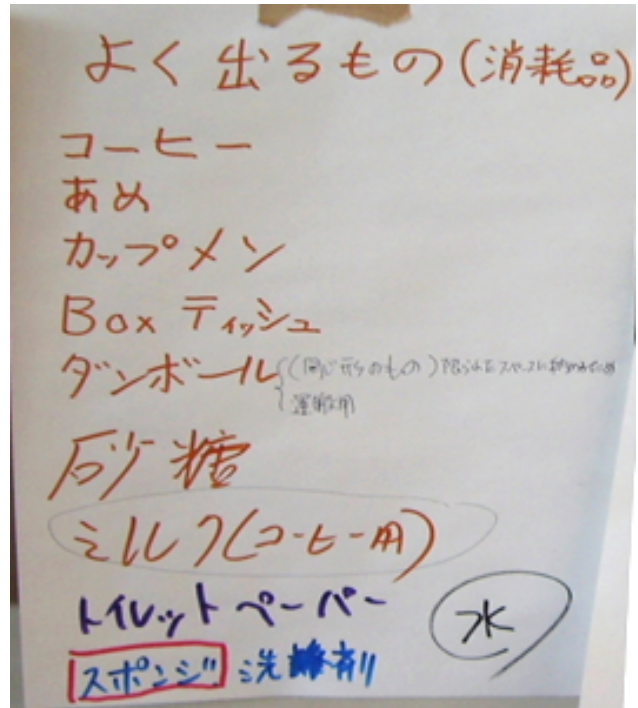
108 下 業者の納入風景
冷蔵庫等家電搬入風景



109 足りない物品、6種

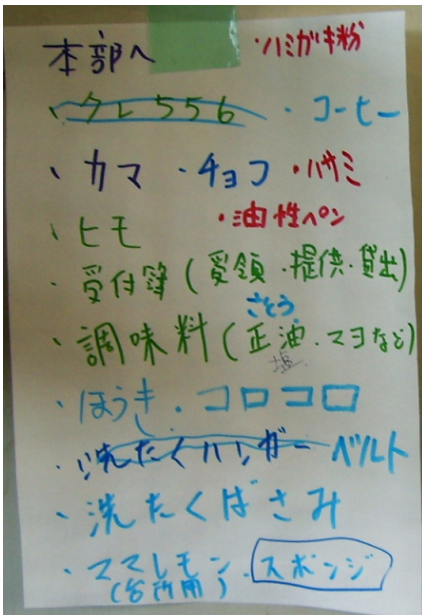


110 よく出るもの、11種



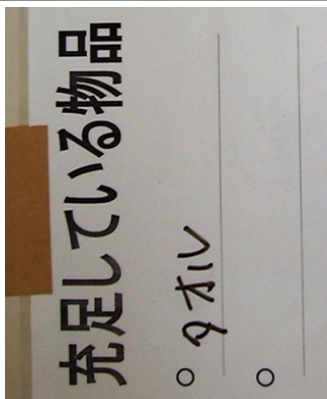
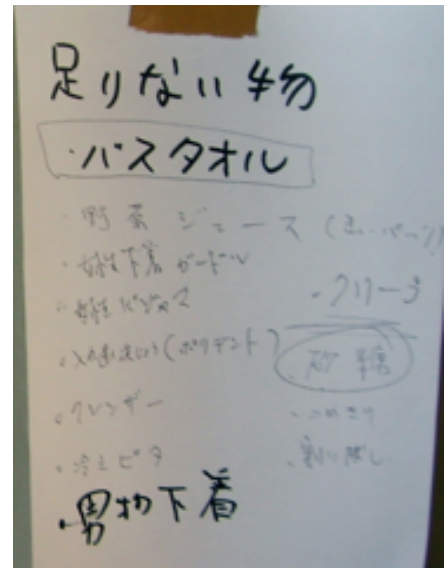
111 下 本部へ欲しい物

歯磨き粉、コーヒー、カマ、チョコ、ハサミ、ヒモ、油性ペン、受付簿(受領、提供、貸出)、調味料(砂糖・醤油・マヨ)、箸、ココロコ、ベルト、洗濯バサミ、ママレモン(台所)、スポンジ、



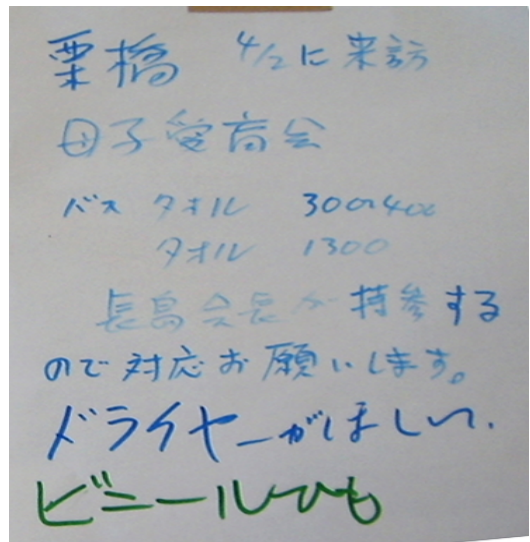
112 右 →

足りないもの
バスタオル
野菜ジュース(缶、パック)
女性下着、ガードル
女性パジャマ
入歯洗浄ポリデント
クレンザー
冷えピタ
男物下着
クリープ
砂糖
爪切り
割りばし

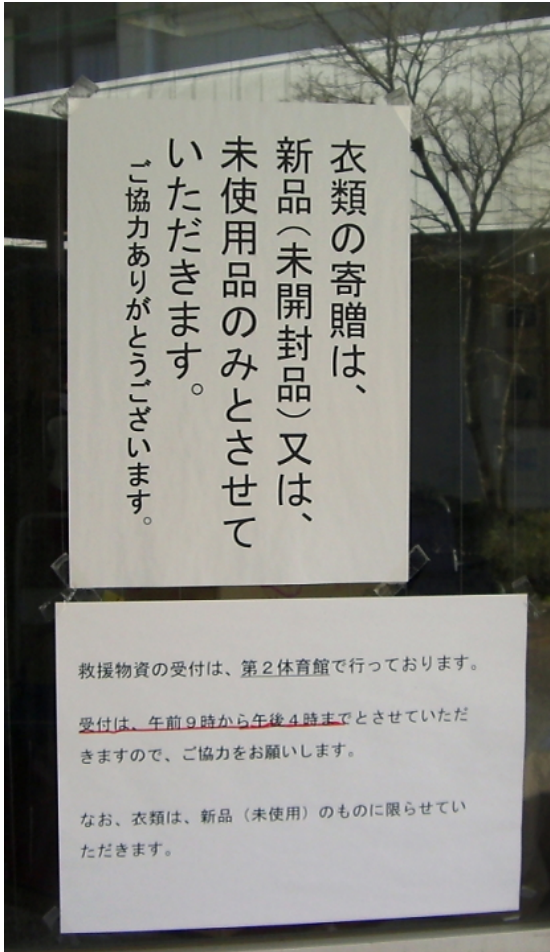


113 ←左
充足している物品
タオル

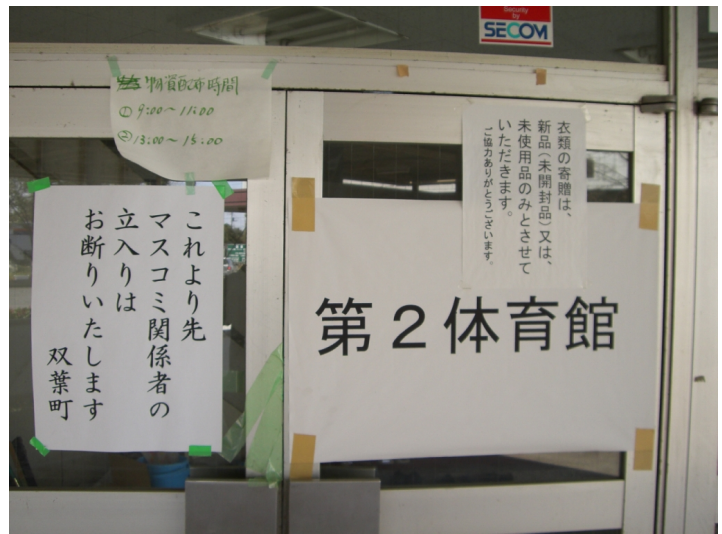
114 右→
個人的な掲示
バスタオル
ドライヤー
ビニール紐



115 衣類は新品又は未使用のもの



116 第2体育館
物資受入の案内



117 下 第2体育館の納入時間



118 ←左
福島県双葉町埼玉支所の案内



119 下 本部、避難室入り口
報道関係者へご遠慮願



120 天皇陛下、皇后陛下のお見舞い



テレビから転写
4/8午後、
剣道場
双葉町避難住民を
見舞う
天皇陛下、皇后陛下

121 元騎西高校職員室を役場事務所に
手作りの郵便箱が物語る



122 下 双葉町井戸川克隆町長
テレビより転写



123 右 ローカでは小中学生が
PC等機器で学習中



124 美術室のY夫妻を訪ねて
左私、右Y夫妻



125 町総務課長高野氏、左私、右保坂氏



ASVNの皆様へ

23.6.11 松本貞

加須市旧騎西高校に避難の福島県双葉町井戸川克隆町長より
ASVNからの救援物資等に対する礼状

〒243-0302
神奈川県愛甲郡愛川町春日台3-29-6
松本 貞 様

福島県双葉町埼玉支所
〒347-0105 埼玉県加須市騎西598-1
TEL 0480-73-6880(代) FAX0480-73-6926
メール koho_e@town.futaba.fukushima.jp
koho と e の間に _ がある。

拝啓 このたびは双葉町民に対しまして、御厚情あふれる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、3月11日の東日本大地震により、双葉町においても尊い命と財産を失い、さらに原子力発電所の事故により町民全員が避難生活を送ることを余儀なくされています。

失意の中にあって、全国の皆さまから励ましのお言葉や力強い御支援、沢山の物資などを賜り、感激の極みであります。

皆さまのお気持ちが町民全員への力強いエールとなり、温かい励ましとなっております。復興はまだまだ先行きが見えませんが、町民一同、一日も早く双葉町へ帰ることを心の支えとしながら、頑張っております。

どうぞ今後とも、御支援や励ましのお言葉を賜れば幸いと存じます。

この度の御厚情に対し、参上して御礼を申し上げるべきところ、誠に恐縮でございますが、取り急ぎ書面をもちまして御礼に代えさせていただきます。

誠にありがとうございました。

敬具

平成23年6月吉日

各 位

双葉町長 井戸川 克隆